



ドン・ボスコ
生誕200周年
BICENTENARY OF BIRTH



よろこびの
花を咲かせよう！

祝賀期間 2014年 8月16日^土 ▶ 2015年 11月23日^月
200回目の誕生日は2015年8月16日

司会 2015 年 8 月 16 日、私たちは創立者聖ヨハネ・ボスコ生誕 200 周年目という喜びの日を迎えました。

昨年より、私たちは様々な出会い、関わりの機会を通して、ドン・ボスコの心をつなぎ、絆を深める時を重ねることができたことに感謝しましょう。

そして、このつながり、絆がさらに広がり、強められていきますように、このミサを通して恵みと導きを願いましょう。

入祭の歌 聖者ドン・ボスコ

作詞 マルジャリア神父
作曲 チマッティ神父

Moderato

せ い じゃ ド ン ボ ス コ わ か も の の ち

ち - よ わ れ ら の こ こ ろ - を つ ね に つ よ め
ゆ く て を し め し て と も に か た り

た ま え ド ー ン ボ ス コ よ サ レ ジ オ わ れ
た ま え せ か い の と も

ら つ ね に し た が う お ん み の あ と
と も と め て あ ゆ ま ん と わ の へ い わ

に わ れ ら あ ゆ ま ん お ん み と と も
を せ か い の と も

1. 2.
に 2. せ い と

入祭のあいさつ

司祭 父と子と聖霊のみ名によって。

一同 アーメン。

司祭 主イエス・キリストの恵み、神の愛、聖霊の交わりが皆さんとともに。

一同 また司祭とともに。

回心への招き

司祭 皆さん、わたしたちの罪を思い、感謝の祭儀を祝うまえに、こころを改めましょう。

回心の祈り

司祭 全能の神と

一同 兄弟の皆さんに告白します。わたしは思い、ことば、行い、怠りによってたびたび罪を犯しました。聖母マリア、すべての天使と聖人、そして兄弟の皆さん、罪深いわたしのために神に祈ってください。

司祭 全能の神がわたしたちをあわれみ、罪をゆるし、永遠のいのちに導いてくださいますように。

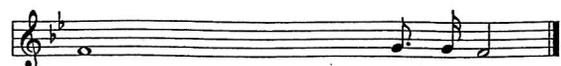
207 あわれみの賛歌

♩ = 72-76

CL
IK

主 - よ あわれ みたま え 主 - よ あわれ - み -
た ま え
た ま え 主 - よ あわれ - み - た ま え キリストよ
た ま え
あわれ みたま え キリストよ あわれ み た ま え
キリストよ あわれ - み - た ま え 主 - よ
た ま え
あわれ みたま え 主 - よ あわれ - み - た ま え
主 - よ あわれ - み - た - ま え

2



天のいとたかきところには神に えい光



地には善意のひとに いわあれ われら主をほ—め主—をた た—え



主—を おが み 主—を あ—が ま めつる



主の大—いなる 栄光のゆえに感謝したてまつる
かみなる主—てんの王—全能のちちなるかみよ



かみなる主— てんの王—ぜん—の—う—のかみよ



主なる御ひとり子 イエズスキリストよ



かみなる主—かみのこひつじ ちちのみ子よ



かみなる主—ちち—のみ子よ



世のつみをのぞきたもう主よわれらをあわれみたまえ



世のつみをのぞきたもう主よわれらのねがいをききいれたまえ



ちちのみぎにぎしたもう主よわれらをあわれみたまえ



主のみせいなり主のみ王—なり主のみいとたかし イエズスキリストよ



せいれいとともちちなるかみ—の—えい光—の—うちに—ア—メン

集会祈願

司祭 父である神よ、あなたは、慈しみ深いはからいによって、聖ヨハネ・ボスコを青少年の父、教育者として わたしたちにお与えになりました。

聖ヨハネ・ボスコは、おとめマリアの導きのもと、疲れにうち勝つ熱意をもって、教会のために働きました。わたしたちもあなたに仕え、人々の救いのために献身できるよう 同じ使徒的愛に燃え立たせてください。

聖霊の交わりの中で、あなたとともに世々に生き、支配しておられる御子、わたしたちの主イエス・キリストによって。

一同 アーメン。

ことばの典礼

第一朗読 エゼキエルの預言 (エゼキエル 34・11-12、15-16、23-24、30-31)

「まことに、主なる神はこう言われる。見よ、わたしは自ら自分の群れを探し出し、彼らの世話をする。牧者が、自分の羊がちりちりになっているときに、その群れを探すように、わたしは自分の羊を探す。わたしは雲と密雲の日に散らされた群れを、すべての場所から救い出す。わたしがわたしの群れを養い、憩わせる、と主なる神は言われる。わたしは失われたものを尋ね求め、追われたものを連れ戻し、傷ついたものを包み、弱ったものを強くする。しかし、肥えたものと強いものを滅ぼす。わたしは公平をもって彼らを養う。

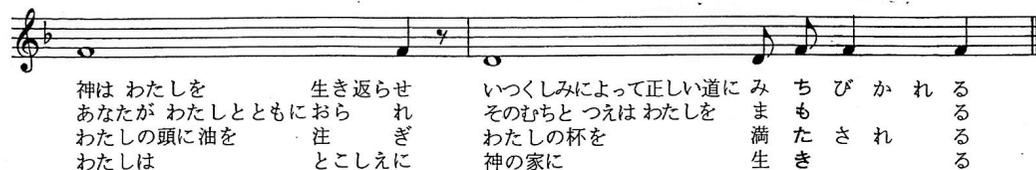
わたしは彼らのために一人の牧者を起こし、彼らを牧させる。それは、わが僕ダビデである。彼は彼らを養い、その牧者となる。また、主であるわたしが彼らの神となり、わが僕ダビデが彼らの真ん中で君主となる。主であるわたしがこれを語る。そのとき、彼らはわたしが彼らと共にいる主なる神であり、彼らはわが民イスラエルの家であることを知るようになる、と主なる神は言われる。お前たちはわたしの群れ、わたしの牧草地の群れである。お前たちは人間であり、わたしはお前たちの神である」と主なる神は言われる。

答唱詩編 主は われらの牧者



答唱 主は われらのぼく - し わたしはとぼしいことがない

- | | | | |
|------------------|--------|------------|------|
| 1. 神は わたしを緑のまきばに | 伏さ せ | いこいの水辺に | 伴われる |
| 2. たとえ死の陰の谷を | 歩んでも | わたしは わざわいを | 恐れぬ |
| 3. あなたは はむかう者の | 前 で | わたしのために会食を | ととのえ |
| 4. 神の恵みと | いつくしみに | 生涯 | 伴われ |



神は わたしを	生き返らせ	いつくしみによって正しい道に	み ち び か れ る
あなたが わたしとともに	おら れ	そのむちとつえはわたしを	ま も ね ら れ る
わたしの頭に油を	注 ぎ	わたしの杯を	満 た さ れ る
わたしは	とこしえに	神の家に	生 き る

使徒信条

てんち そうぞうしゅ

天地の創造主、

ぜんのう ちち かみ しん
全能の父である神を信じます。

ちち ひとりご しゅ しん
父のひとり子、わたしたちの主イエス・キリストを信じます。

しゅ せいれい うま
主は聖霊によってやどり、おとめマリアから生まれ、

くろ う
ポンティオ・ピラトのもとで苦しみを受け

じゅうじか し ほうむ よみ くだ
十字架につけられて死に、葬られ、陰府に下り、

みっかめ ししや ふっかつ てん のぼ
三日目に死者のうちから復活し、天に昇って、

ぜんのう ちち かみ みぎ ざ つ せいしや ししや さぼ こ
全能の父である神の右の座に着き、生者と死者を裁くために来られます。

せいれい しん せい ふへん きょうかい せいと まじ つみ ふっかつ
聖霊を信じ、聖なる普遍の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだの復活、

えいえん しん
永遠のいのちを信じます。アーメン。

共同祈願

司祭 ドン・ボスコが私たちに語られた言葉を通して、神の豊かな恵みを祈り求めましょう。

先唱 『善を行うためには、ちょっとした勇氣、あらゆる犠牲を耐え忍ぶ覚悟、そして深い愛情が必要です。』 私たちが安全圏から一步踏み出す勇氣、配慮する心を培いながら、信頼関係を築いていくことができますように。

答



かみよ わたしたちのいのりをききいれてください

先唱 『行うすべてのことにおいて、神の栄光を目指しているかどうかを考えなさい。』 私たちに命を与え、使命を委ねられた神の良き道具として、喜びをもって応えていくことができますように。 **答**

先唱 『君と話をする相手が皆、君の友人となるように。』 ドン・ボスコが身をもって模範を示してくださったように、私たちも、お互いを生かす関わりを築いていくことができますように。 **答**

先唱 『良い人とは、過ちをまったく犯さない人ということではありません。自分の欠点を矯正したいと望む人のことです。』 若者のために聖人にならざるを得なかったといわれるドン・ボスコのように、私たちも自分の弱さ、限界を嘆くことなく、弱さの中に働かれる神の力に信頼して歩んでいくことができますように。 **答**

司祭 恵みの源である神よ、今ささげた私たちの祈りを心に留めてください。ここに集う私たちが、それぞれの場で、ドン・ボスコと同じ熱意をもって、よきメッセージを分かち合っていくことができますように。
わたしたちの主 イエス・キリストによって、アーメン。

聖ヨハネ・ボスコへの祈り

司祭 聖ヨハネ・ボスコが私たちを守り導いてくださるよう取り次ぎを願いましょう。

一同 聖ヨハネ・ボスコ、あなたは主イエスの愛といつくしみにならい、助けを必要とする青少年と共に生き、夢と希望を与えられました。わたしたちにも、温かい愛と知恵をもって生きる喜びと力を与えてください。聖母マリアのご保護によって、たくましさとおだやかな心をもつことができるよう、わたしたちのために祈りください。アーメン。

司祭 皆さん、この捧げものを全能の神である父が受け入れてくださるように
祈りましょう。

奉納祈願

司祭 聖なる父よ、信頼をもってささげる この供えものを受け入れてください。
わたしたちの生活が、栄光の賛歌となるため、すべてに越えて
あなたを愛することができますように。
わたしたちの主 イエス・キリストによって。

一同 アーメン。

司祭 主は皆さんと共に。

一同 また、司祭と共に。

司祭 心をこめて神をあおぎ。

一同 賛美と感謝を捧げましょう。

叙唱

司祭 聖なる父、いつくしみの神、救い主、御子キリストによって、あなたの栄光をたたえ、賛美と感謝をささげることは、まことにとうといたいせつな務めです。
あなたは限りない愛によって、青少年の父、兄弟、友、救いの同伴者として、
聖ヨハネ・ボスコを教会に遣わされました。
聖人は新しい時代を見通し、正しい知恵と生き生きとした信仰をもって 人生に立ち向かうよう 青少年を導きました。
また、あなたの霊にうながされ、世界のすみずみまで父、教育者としての使命がひきつがれるよう ひとつの家族を興しました。
ここに喜び集うわたしたちは、あなたの栄光をたたえ、すべての天使 聖人とともに、声を合わせて 賛美の歌を歌います。



感謝の賛歌

詞・曲 上村幸一郎

C G/B Am Am/G F G7 C Dm7 Dm7/G

せい

C G/B Am Am/G F C/E Dm G7

な る か な せ い な る か な す べ

C A7/G Dm Dm/C G7 E7/G# Am Am/G

て の も の を つ く り お さ め て お ら れ る 主 よ あ な

F G7 C G/B Am Am/G F G7 C C7

た の あ い と い つ く し み が て ん ち に あ ふ れ て い る あ な た

F G7 C F G7 C C7

を た た え て う た う て ん し た ち の う た に わ

F G7 Em AmAm/G F D/F# G F/G G7

た し た ち も こ え を あ わ せ い っ し ょ に た た え て う た お う ほ

C G/B Am Em F G7 C C7/Bb

ザ ン ナ ホ ザ ン ナ て ん の あ な た に ほ

F G E7 Am Am/G Fm7 G7 C

ザ ン ナ ホ ザ ン ナ え い こ う が あ る よ う に *Fine*

Am Em F G7 C C7

よ わ い わ た し た ち を つ み か ら き よ め る た め つ

F G7 Em Am Am/G F D/F# G F/G G7

か わ さ れ た イ エ ス さ ま も と も に た た え て う た お う ほ *D.S.*

奉献文

司祭 まことにとうとくすべての聖性の源である父よ、いま聖霊によってこの供え物をとうといものにしてください。わたしたちのために 主イエス・キリストの御からだと御血になりますように。

主イエスは、すすんで受難に向かう前に、パンを取り、感謝をささげ、割って弟子に与えて仰せになりました。

「皆、これを取って食べなさい。これは、あなたがたのために渡される、わたしのからだである。」

食事の終わりに同じように杯を取り、感謝をささげ、弟子に与えて仰せになりました。

「皆、これを受けて飲みなさい。これはわたしの血の杯、あなたがたと多くの人のために流されて、罪のゆるしとなる新しい永遠の契約の血である。これをわたしの記念として行いなさい。」

司祭 信仰の神秘。

一同 主の死を思い、復活をたたえよう、主が来られるまで。

司祭 わたしたちはいま、主イエスの死と復活の記念を行い、ここであなたに奉仕できることを感謝し、いのちのパンと救いの杯をささげます。

キリストの御からだと御血とともにあずかるわたしたちが、聖霊によって一つに結ばれますように。

世界に広がるあなたの教会を思い起こし、わたしたちの教父フランシスコ、わたしたちの司教〇〇〇、すべての教役者をはじめ、全教会を愛の完成に導いてください。また、復活の希望をもって眠りについたわたしたちの兄弟と、すべての死者を心に留め、あなたの光の中に受け入れてください。

なお、わたしたちをあわれみ、神の母おとめマリアと使徒をはじめ、すべての時代の聖人とともに、永遠のいのちにあずからせてください。

御子イエス・キリストを通してあなたをほめたたえることができますように。

栄唱 キリストによって、キリストとともに、キリストのうちに、
聖霊の交わりの中で、全能の神、父であるあなたに、
すべての誉れと栄光は、世々にいたるまで。

一同 アーメン。

交わりの儀

司祭 主の教えを守り、みことばに従い、つつしんで主の祈りを唱えましょう。

主の祈り

H.AMEMIYA



てんにおたのじを祈る。あなたを助け、わたしの罪をゆるして、
天の国をこころからこめて祈ります。

司祭 いつくしみ深い父よ、すべての悪からわたしたちを救い、現代に平和をお与えください。あなたの憐れみに支えられ罪から解放されて、すべての困難に打ち勝つことができますように。わたしたちの希望、救い主イエス・キリストが来られるのを待ち望んでいます。

一同 国と力と栄光は限りなくあなたのもの。

平和を願う祈り

司祭 主イエス・キリスト、あなたは使徒に仰せになりました。「わたしは平和をあなたがたに残し、わたしの平和をあなたがたに与える。」わたしたちの罪ではなく、教会の信仰を顧み、おことばのとおり教会に平和と一致をお与えください。

一同 アーメン。

司祭 主の平和がいつも皆さんとともに。
一同 また司祭とともに。
司祭 互いに平和のあいさつをかわしましょう。

平和の賛歌

詩・曲 上村幸一郎



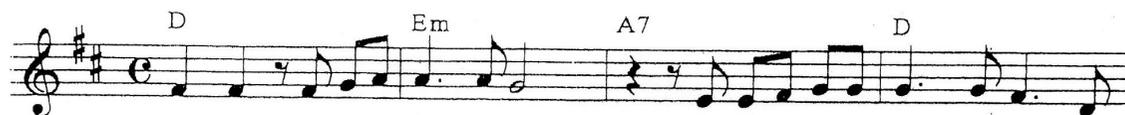
かみのこひつじわたしたちのすくいぬし
わたしたちのつみをとりにさってくださいいあ
なただけがあたえられるほんとうのしあわせ
をきょうわたしたちにせかいじゅうにあ
たえてくださいかみのこひつじわた
したちのすくいぬしわたしたちに
へいわをあたえてください

聖体拝領

司祭 神の小羊の食卓に招かれた者は幸い。
一同 主よ、あなたは神の子キリスト、永遠のいのちの糧、あなたをおいてだれの
ところに行きましょう。

拝領の歌 わたしをお使いください

上村幸一郎



主よ きょういちにち

1. まずしいーひとや病
2. ともをもとめーるち
3. やさしいことばに飢
4. ひとというだけでー



んでいるひとびとをたすけるためにわ
 いーさなひとびとをとおとずれるためにわ
 えているひとびとととかたりあうためにわ
 どーんなひとびともあいするためにわ



たしの手ーを
 たしのあしーを
 たしのこえーを
 たしのこころを

おのぞみでしたらきよ



うわたしのこのあしを
 一手を
 おつかいください
 こころを



回心の祈り

H.AMEMIYA

♩ = 110

A Amaj7 A Amaj7 Dmaj7

1. 主 よ わ た し の く だ か う れ ち た こ
 2. 主 よよ わ の た は の の かい ち た た きわ
 3. 主 よ あ な た は い わ れ ー た た わ

Bm E7 A Amaj7 A Amaj7

こ ろ を い ま さ さ げ ま す り と あ
 よ た り し の あ こ に と さ ど ま くれ と と あ
 た い い

A Amaj7 A Amaj7 Dmaj7

な た は た い ち か え る こ こ し ろ を あ
 な た の の よ ぶろ か き で わ と た し ゆ う を を あ
 な た の

Bm E7 A Amaj7 1. A Amaj7

わ れ た み い だ か れ る か た
 ら れ た し に あ い す くる さ こ ろ い を

2. 3. A Amaj7 D E7 A E7 F#m

こ ん な に ゆ る さ れ た の だ か ら

D E7 A Amaj7

た く さ ん ゆ る し あ お う

A Amaj7 D E7 A E7 F#m

こ ん な に あ い さ れ た の だ か ら

D E7 A Amaj7 A Amaj7

た く さ ん あ い し あ お う

拝領祈願

司祭 救いの秘跡によって わたしたちを養ってくださった父よ、新しいいのちの尽きぬ泉、御子キリストの愛に青少年を導くため、聖ヨハネ・ボスコの疲れにうち勝つ熱意を、わたしたちにも学ばせてください。

わたしたちの主イエス・キリストによって。

一同 アーメン。

閉祭

司祭 主は皆さんとともに。

一同 また司祭とともに。

荘厳な祝福

司祭 いつも良いすすめを与えてくださる主が、皆さんを恵みによって常に守り、洗礼の約束に忠実なものとしてくださいますように。

一同 アーメン。

司祭 聖なる創立者の模範にならい、喜びをもって人びとに奉仕するよう、良い牧者であるキリストが、皆さんに助けを与えてくださいますように。

一同 アーメン。

司祭 聖ヨハネ・ボスコの祝日を喜び祝った皆さんが、信仰、希望、愛の霊に満たされますように。

一同 アーメン。

司祭 全能の神、父と子と聖霊の祝福が皆さんの上にくだり、常にとどまりますように。

一同 アーメン。

閉祭のあいさつ

司祭 感謝の祭儀を終わります。

行きましょう。主の平和のうちに。

一同 神に感謝。

閉祭の歌 ① 「父の家」

詞／曲 V. Cimatti SDB

D D

あ さ ひ か が や く み ど り の の
splen di sul lie - tu col - le Co me une cel sol al

A Em A7 D

べ に し ず か に か た る
ta - re Cul - la cheanoi ri chia mi

A7 D D

ち ち の し ず が や ゆ た か な ー ゆ
tan te me mo - rie ca re Qui tutto ancor ri

D D7 G

め を は ぐ く み し は は
cor da del so - gno del - la vi - ta

G A7 D E7

や さ し お も か ー げ は は マ ル ゲ
sot to lo sguar - do a - ma bi le di Mam ma Mar - ghe

A A7 D A7

り タ し ゅ く さ れ し い え
ri ta Ah! Ti co nos coe ta - mo

Em A7 D Bm B7

つ つ ま し き い え わ れ ら の い
 o u - mi - le ca - set - ta! cheal nostro sguar do

B7 Em Em C# Em D

え splen よ di せ い な る い ず み
 splen di Re - li guiabe - ne - det - ta

D A7 Em

し ゅ く さ れ し い え ま ど い の い
 Ah! Ti co nos - co e ta - mo o u - mi le - ca

A7 D D A7 D A7

え set - よ ta! わ れ ら の い ち ち の
 set - ta! Re - - li quia be - - ne

D A7 D

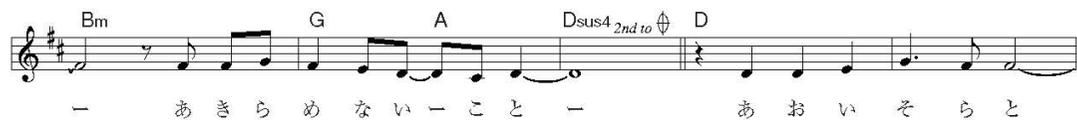
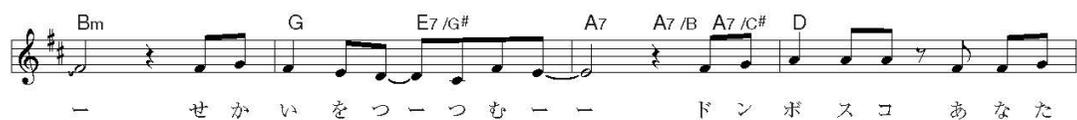
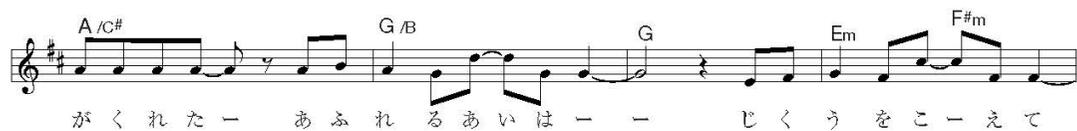
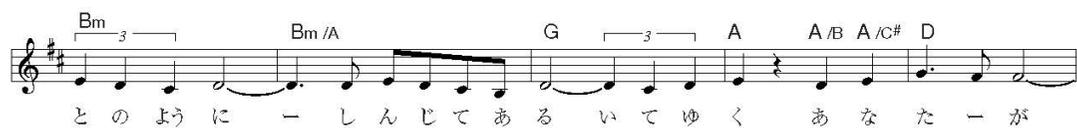
い det- え よ
 det- - ta

閉祭の歌 ②

道標 みちしるべ

Key : D

作詞・作曲 Anna Anna



A F# Bm₃ Bm/A
 い ても ま よ わ な い よ に い つ も あ な

G A G A
 た が み ち し る べ い つ の ひ か た い せ つ な ゆ め を

Bm G A
 つ か む ー ま で い つ の ひ か は た し た い ゆ め と

Bm G A
 で あ う ー ま で し ゅ の ま な ざ ー し と ー さ し

Bm Gm D/A A7
 の べ ら れ た み ー て を の ぞ み こ の み ち を あ る い

G D A D.S. A Bm G A
 て ゆ く ー ド ン た と え み ち が ー と お く つ ら く ー て も

D A Bm rit. G
 ー め を あ げ れ ば ー す べ て は う つ ー く し い

D A in tempo D A/C# G/B
 ー ド ン ボ ス コ あ な た が く れ た ー あ ふ れ る あ ー い は

G Em F#m Bm G E7/G#
 ー じ く う を こ ー え て ー せ か い を つ ー つ む ー

A A/B A/C# D A/C# G/B
 ー ド ン ボ ス コ あ な た は い つ も ー お し え て く ー れ た

G Em F# Bm G A D Fine
 ー ゆ め を も つ ー こ と ー あ き ら め な い ー こ と ー